

2014年度 第3四半期決算説明資料

出光興産株式会社
2015年2月3日

1. 2014年度第3四半期決算

(1) 概要

(2) セグメント別情報

2. 2014年度業績予想

(1) 概要

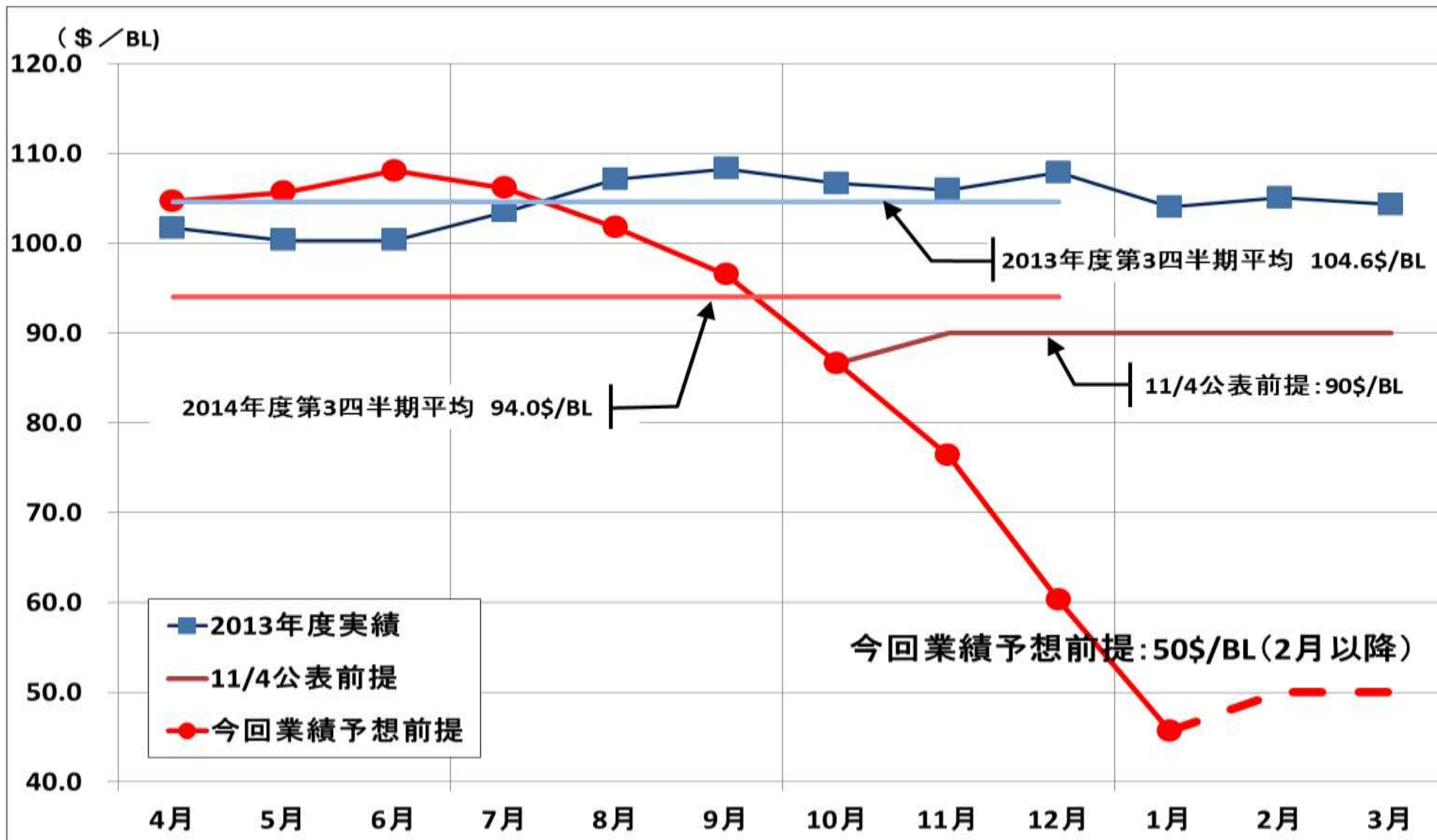
(2) セグメント別情報

(3) 合理化の状況

3. 参考資料

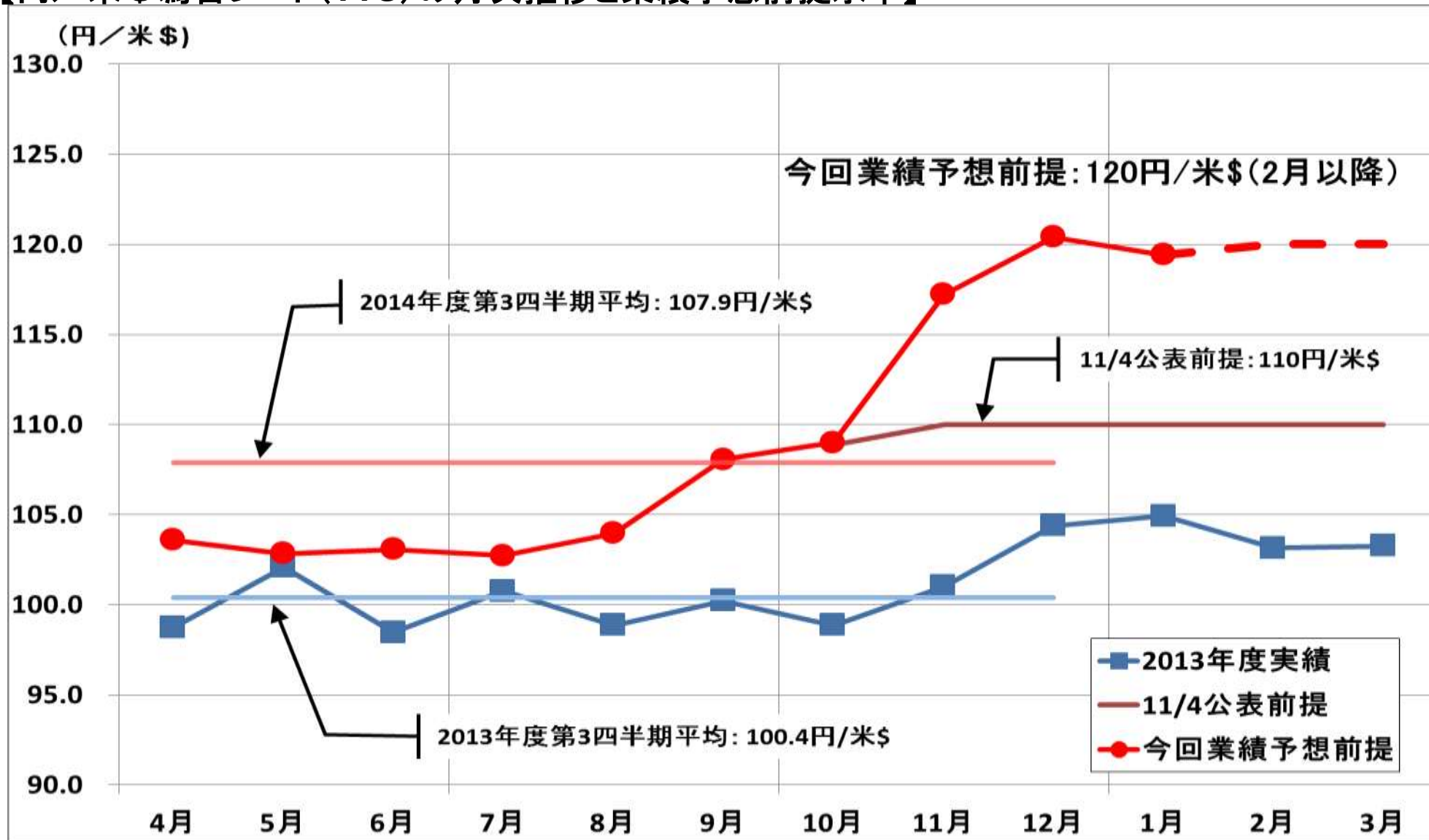
原油価格の推移

【ドバイ原油価格の月次推移と業績予想前提水準】



円／米\$為替レート(TTS)の推移

【円／米\$為替レート(TTS)の月次推移と業績予想前提水準】



【2014年度第3四半期決算】

- 10月以降の原油価格の大幅な下落により、事業環境が一変し、在庫評価影響は▲697億円（前年同期比▲1,019億円）となった。また、石油化学製品のマージン縮小や石油開発事業の減益等により、在庫除きの営業利益は289億円（前年同期比▲207億円）となった。
- 資源価格の低迷等により、豪州石炭事業および英国・ノルウェーの石油開発事業において、減損損失267億円を計上した。当期純利益は▲566億円（前年同期比▲993億円）となった。

【2014年度業績予想】

- 原油価格急落により在庫評価影響は▲1,370億円（前回比▲1,170億円）と見込む。在庫影響除きでも大幅な利益減を見込むが、主に原油・ナフサ価格急落に伴う一時的なコスト回収未達によるマージンの縮小等によるものであり、2月以降は解消を見込んでいる。
- 特別損益では、豪州ボガブライ鉱山の一部権益売却による売却益の計上を予定。
- これらの結果、2014年度業績予想は、営業利益▲1,200億円（前回公表比▲1,870億円）、当期純利益▲980億円（前回公表比▲1,280億円）を見込む。

1. 2014年度第3四半期決算

(1) 概要

① 原油・為替

(単位：ドル/バレル、ドル/トン、円/ドル、%)

	'13年度3Q	'14年度3Q	増減	
原油価格(ドバイ)	104.6	94.0	▲10.6	▲10.1%
原油価格(ブレント)	108.5	106.6	▲1.9	▲1.8%
ナフサ価格(通関)	928	913	▲15	▲1.6%
為替レート(TTS)	100.4	107.9	+7.5	+7.5%

※ブレント価格は暦年(1~9月)の平均価格。

② 連結損益計算書(概要)

(単位：億円、%)

	'13年度3Q	'14年度3Q	増減	
売上高	36,593	35,784	▲809	▲2.2%
営業利益	818	▲407	▲1,226	—
(在庫影響)	(322)	(▲697)	(▲1,019)	—
(在庫影響除き)	(496)	(289)	(▲207)	▲41.7%
営業外損益	▲21	▲14	+7	—
経常利益	797	▲421	▲1,219	—
特別損益	49	▲322	▲371	—
当期純利益	427	▲566	▲993	—

※たな卸資産の評価方法は総平均法を採用しています。

※「在庫影響」は、在庫評価及びたな卸資産簿価切下の影響を含みます。

※数字は億円未満を四捨五入で表示

(2)セグメント別情報

①営業利益

(単位：億円、%)

	'13年度3Q	'14年度3Q	増減	
石油製品	322	▲495	▲816	—
(在庫影響除き)	(10)	(207)	(+196)	(+1875.5%)
石油化学製品	325	▲85	▲410	—
(在庫影響除き)	(315)	(▲90)	(▲404)	—
資源	200	167	▲33	▲16.4%
(石油開発)	(256)	(154)	(▲101)	(▲39.6%)
(石炭他)	(▲56)	(13)	(+69)	—
その他	5	25	+20	+449.7%
調整額	▲33	▲20	+13	—
合計	818	▲407	▲1,226	—
(在庫影響除き)	(496)	(289)	(▲207)	▲41.7%

※資源に含まれる「石油開発」及び「豪州石炭」は12月決算

(2)セグメント別情報

②営業利益の増減分析(前年同期比)

(単位:億円)

石油製品 ▲816

製品マージン拡大他	+ 1 8 6	合理化	+ 1 1
在庫影響	▲ 1, 0 1 3		

石油化学製品 ▲410

製品マージン縮小他	▲ 2 7 0	コスト要因	▲ 9 0
在庫影響・製造用燃料費他	▲ 5 0		

石油開発 ▲101

数量・価格要因	▲ 3 1	探鉱費・為替要因他	▲ 7 0
---------	-------	-----------	-------

石炭他・その他 +102

数量・価格要因	▲ 4 2	コスト要因他	+ 5 4
為替要因	+ 5 7	その他・調整	+ 3 3

2. 2014年度業績予想

(1) 概要

① 原油・為替

(単位：ドル/バレル、ドル/トン、円/ドル)

	11/4公表	今回見通し	増減	
原油価格(トバイ)	96.9	82.7	▲14.2	▲14.7%
原油価格(ブレント)	103.2	99.0	▲4.2	▲4.1%
ナフサ価格(通関)	886	820	▲66	▲7.4%
為替レート(TTS)	107.0	110.9	+3.9	+3.6%

2月以降前提
50.0
-
436
120.0

※ブレント価格は暦年(1~12月)の平均価格。

② 連結損益計算書(概要)

(単位：億円)

	11/4公表	今回見通し	増減	
売上高	50,000	45,400	▲4,600	▲9.2%
営業利益	670	▲1,200	▲1,870	-
(在庫影響)	(▲200)	(▲1,370)	(▲1,170)	-
(在庫影響除き)	(870)	(170)	(▲700)	(▲80.5%)
営業外損益	40	▲20	▲60	-
経常利益	710	▲1,220	▲1,930	-
特別損益	▲86	▲300	▲214	-
当期純利益	300	▲980	▲1,280	-

※たな卸資産の評価方法は総平均法を採用しています。

※「在庫影響」は、在庫評価及びたな卸資産簿価切下の影響を含みます。

※数字は億円未満を四捨五入で表示

(2) セグメント別情報

① 営業利益

(単位：億円)

	11/4公表	今回見通し	増 減	
石油製品	320	▲1,270	▲1,590	—
(在庫影響除き)	(520)	(100)	(▲420)	▲80.8%
石油化学製品	150	▲40	▲190	—
(在庫影響除き)	(150)	(▲40)	(▲190)	—
資 源	220	130	▲90	▲40.9%
(石油開発)	(230)	(135)	(▲95)	(▲41.3%)
(石炭他)	(▲10)	(▲5)	(+5)	—
その他	20	20	0	0.0%
調整額	▲40	▲40	0	—
合 計	670	▲1,200	▲1,870	—
(在庫影響除き)	(870)	(170)	(▲700)	(▲80.5%)

※資源に含まれる「石油開発」及び「豪州石炭」は12月決算

(2) セグメント別情報

② 営業利益の増減分析(前回公表比)

(単位:億円)

石油製品 ▲1,590

製品マージン縮小他 ▲420 在庫影響 ▲1,170

石油化学製品 ▲190

製品マージン縮小他 ▲143 コスト要因 ▲47

石油開発 ▲95

数量・価格要因 ▲103 探鉱費・為替要因他 +8

石炭他・その他 +5

コスト要因他 +5

(3) 合理化の状況

	(参考) 2013年度 実績①	2014年度 目標	2014年度 3Q実績	2014年度 見通し②	2013-2014 累計見通し ①+②
石油製品 ・設備管理の効率化 ・製油所の省エネ・合理化 ・販売、物流部門の合理化 他	5億円	5億円	4億円	5億円	10億円
石油化学製品 ・設備管理の効率化 他	5億円	5億円	4億円	5億円	10億円
資源 ・豪州石炭鉱山の効率化 ・石油開発操業の合理化 他	40億円	30億円	23億円	30億円	70億円
間接部門コスト ・管理部門等の合理化 他	30億円	10億円	8億円	10億円	40億円
合計	80億円	50億円	38億円	50億円	130億円

3. 參考資料

1. 決算関連

(1) セグメント別売上高

(2) 特別損益明細

(3) 減損損失の内訳

(4) 連結貸借対照表

2. 感応度

3. 販売と生産

(1) 販売・生産数量実績

(2) 販売・生産数量見通し

4. 為替

5. 市況

6. 製油所稼働の状況

7. SS数推移

1. 決算関連

(1)－①2014年度第3四半期セグメント別売上高

(単位：億円)

	'13年度3Q	'14年度3Q	増減	
石油製品	29,712	28,655	▲1,057	▲3.6%
石油化学製品	4,855	4,995	+141	+2.9%
資源	1,674	1,723	+49	+2.9%
(石油開発)	(705)	(698)	(▲7)	(▲0.9%)
(石炭他)	(969)	(1,025)	(+56)	(+5.7%)
その他・調整額	352	411	+58	+16.5%
合計	36,593	35,784	▲809	▲2.2%

1. 決算関連

(1)－②2014年度セグメント別売上高見通し

(単位：億円)

	11/4公表	今回見通し	増 減	
石油製品	40,400	36,500	▲3,900	▲9.7%
石油化学製品	6,600	6,000	▲600	▲9.1%
資 源	2,400	2,300	▲100	▲4.2%
(石油開発)	(1,050)	(1,000)	(▲50)	(▲4.8%)
(石炭他)	(1,350)	(1,300)	(▲50)	(▲3.7%)
その他・調整額	600	600	0	0.0%
合 計	50,000	45,400	▲4,600	▲9.2%

1. 決算関連

(2) 特別損益明細

(単位：億円)

	'13年度3Q	'14年度3Q	増減
固定資産売却益	7	5	▲2
受取保険金	206	—	▲206
その他	33	11	▲22
特別利益計	246	16	▲230
減損損失	166	289	+122
固定資産売却損	2	1	▲0
固定資産除却損	19	37	+18
その他	9	10	+1
特別損失計	197	338	+141
特別損益	49	▲322	▲371

1. 決算関連

(3) 減損損失の内訳

減損損失289億円の主な内容は、資源事業で計上した267億円。

内訳は以下のとおり。

単位:億円

	金額	対象資産等
豪州石炭事業	162	鉱山設備等
英領北海	66	油田の生産設備
ノルウェー領北海	38	同上
石油開発事業	105	
その他	22	SS資産等
合計	289	

1. 決算関連

(4) 連結貸借対照表

(単位:億円)

	'14/3末	'14/12末	増減		'14/3末	'14/12末	増減
現金・預金	1,615	1,295	▲320	買掛債務	4,386	3,969	▲417
売掛債権	4,189	4,597	+408	短期借入金等	4,945	5,276	+331
たな卸資産	7,174	6,397	▲776	その他流動負債	3,690	4,270	+581
その他流動資産	1,247	1,468	+221	流動負債計	13,020	13,515	+495
				長期借入金等	5,845	5,827	▲18
				その他固定負債	3,647	3,760	+113
流動資産計	14,225	13,757	▲467	固定負債計	9,492	9,587	+95
有形固定資産	10,876	11,077	+201	負債合計	22,513	23,102	+589
(土地)	5,915	5,917	+2	株主資本	5,395	4,724	▲672
(その他)	4,961	5,160	+199	その他の包括利益 累計額	1,629	1,644	+15
その他固定資産	4,850	5,079	+229	少数株主持分	414	444	+30
固定資産計	15,726	16,156	+430	純資産計	7,438	6,811	▲627
総資産計	29,951	29,913	▲37	負債・純資産計	29,951	29,913	▲37

有利子負債計	10,819	11,103	+283
自己資本比率	23.5%	21.3%	▲2.2%

2. 感応度

(1) 原油価格1ドル/バレル下落影響<2014年度第4四半期(1-3月)影響額>

石油製品	精製用燃料費減少等	+ 1 億円
	在庫評価影響の減	▲ 2 1 億円
	計	▲ 2 0 億円
石油開発		—

(2) 為替1円/ドル 円安影響<2014年度第4四半期(1-3月)影響額>

石油製品	精製用燃料費増加等	▲ 0 億円
	在庫評価影響の増	+ 9 億円
	計	+ 9 億円
石油開発		—

※資源事業等については、12月決算のため2014年度は影響ありません。

3. 販売と生産

(1)－①販売数量実績(燃料油販売:個別)

(単位:千KL、%)

	'13年度3Q	'14年度3Q	増減	
ガソリン	6,468	6,232	▲236	▲3.6%
(ハイオク)	763	691	▲71	▲9.4%
(レギュラー)	5,705	5,541	▲164	▲2.9%
ナフサ	169	240	+71	+42.1%
ジェット燃料	1,275	1,262	▲13	▲1.0%
灯油	1,723	1,603	▲120	▲6.9%
軽油	4,471	4,644	+173	+3.9%
A重油	2,014	1,973	▲41	▲2.0%
C重油	2,442	1,955	▲487	▲19.9%
国内燃料油販売計	18,562	17,910	▲652	▲3.5%
輸出燃料油	3,080	2,129	▲951	▲30.9%
(一般輸出)	667	462	▲205	▲30.8%
燃料油販売計	21,642	20,039	▲1,603	▲7.4%

3. 販売と生産

(1)－②販売数量実績(石油化学製品・個別)

(単位：千t、%)

	'13年度3Q	'14年度3Q	増減	
石油化学製品計	2,359	2,281	▲79	▲3.3%
(基礎化学品)	2,316	2,246	▲70	▲3.0%
(機能製品計)	43	35	▲9	▲20.0%

(1)－③販売数量実績(潤滑油)

(単位：千KL、%)

	'13年度3Q	'14年度3Q	増減	
潤滑油	777	779	+2	+0.3%

※海外ライセンス販売先を含む

3. 販売と生産

(1)－④石油開發生産量(ガス含む)

(単位：千BOED、%)

	'13年度3Q	'14年度3Q	増減	
ノルウェー	24.4	25.5	+1.2	+4.8%
英国	2.8	2.1	▲0.8	▲25.2%
ベトナム	0.4	0.4	+0.0	+0.8%
生産量合計 (千BOED)	27.5	28.0	+0.5	+1.7%
生産量合計 (千BOE)	7,509	7,638	+128	+1.7%

※数値は資源開発子会社の保有権益ベース

(1)－⑤石炭生産量

(単位：千t、%)

	'13年度3Q	'14年度3Q	増減	
エンシャム(85%)	2,804	2,606	▲198	▲7.1%
マッセルブルック	856	1,219	+363	+42.4%
ボガブライ	3,277	3,947	+670	+20.5%
タラウオンガ(30%)	494	497	+3	+0.6%
生産量合計	7,431	8,269	+838	+11.3%

※数値は当社グループの保有権益ベース

※石油開発および豪州石炭は12月決算

3. 販売と生産

(2) - ①販売数量見通し(燃料油販売:個別)

(単位:千KL、%)

	11/4 公表	今回見通し	増減	
ガソリン	8,330	8,220	▲110	▲1.3%
(ハイオク)	960	920	▲40	▲4.2%
(レギュラー)	7,370	7,300	▲70	▲0.9%
ナフサ	260	300	+40	+15.4%
ジェット燃料	1,640	1,640	0	0.0%
灯油	3,120	2,940	▲180	▲5.8%
軽油	6,270	6,100	▲170	▲2.7%
A重油	2,900	2,850	▲50	▲1.7%
C重油	2,670	2,750	+80	+3.0%
国内燃料油販売計	25,190	24,800	▲390	▲1.5%
輸出燃料油	2,880	2,880	0	0.0%
(一般輸出)	620	620	0	0.0%
燃料油販売計	28,070	27,680	▲390	▲1.4%

3. 販売と生産

(2)－②販売数量見通し(石油化学製品・個別)

(単位：千t、%)

	11/4 公表	今回見通し	増減	
石油化学製品計	3,280	3,180	▲100	▲3.0%
(基礎化学品)	3,230	3,130	▲100	▲3.1%
(機能製品計)	50	50	0	0.0%

(2)－③販売数量見通し(潤滑油)

(単位：千KL、%)

	11/4 公表	今回見通し	増減	
潤滑油	1,130	1,050	▲80	▲7.1%

※海外ライセンス販売先を含む

3. 販売と生産

(2)－④石油開発生産量見通し(ガス含む)

(単位：千BOED、%)

	11/4 公表	今回見通し	増減	
ノルウェー	26.2	26.2	▲0.1	▲0.3%
英国	2.2	2.5	+0.3	+13.0%
ベトナム	0.4	0.4	▲0.0	▲6.7%
生産量	28.8	29.0	+0.2	+0.7%
生産量 (千BOE)	10,530	10,600	+70	+0.7%

※数値は資源開発子会社の保有権益ベース

(2)－⑤石炭生産量見通し

(単位：千t、%)

	11/4 公表	今回見通し	増減	
エンシャム(85%)	3,620	3,440	▲180	▲5.0%
マッセルブルック	1,780	1,610	▲170	▲9.6%
ボガブライ	5,410	5,530	+120	+2.2%
タラウオンガ(30%)	670	630	▲40	▲6.0%
生産量 合計	11,480	11,210	▲270	▲2.4%

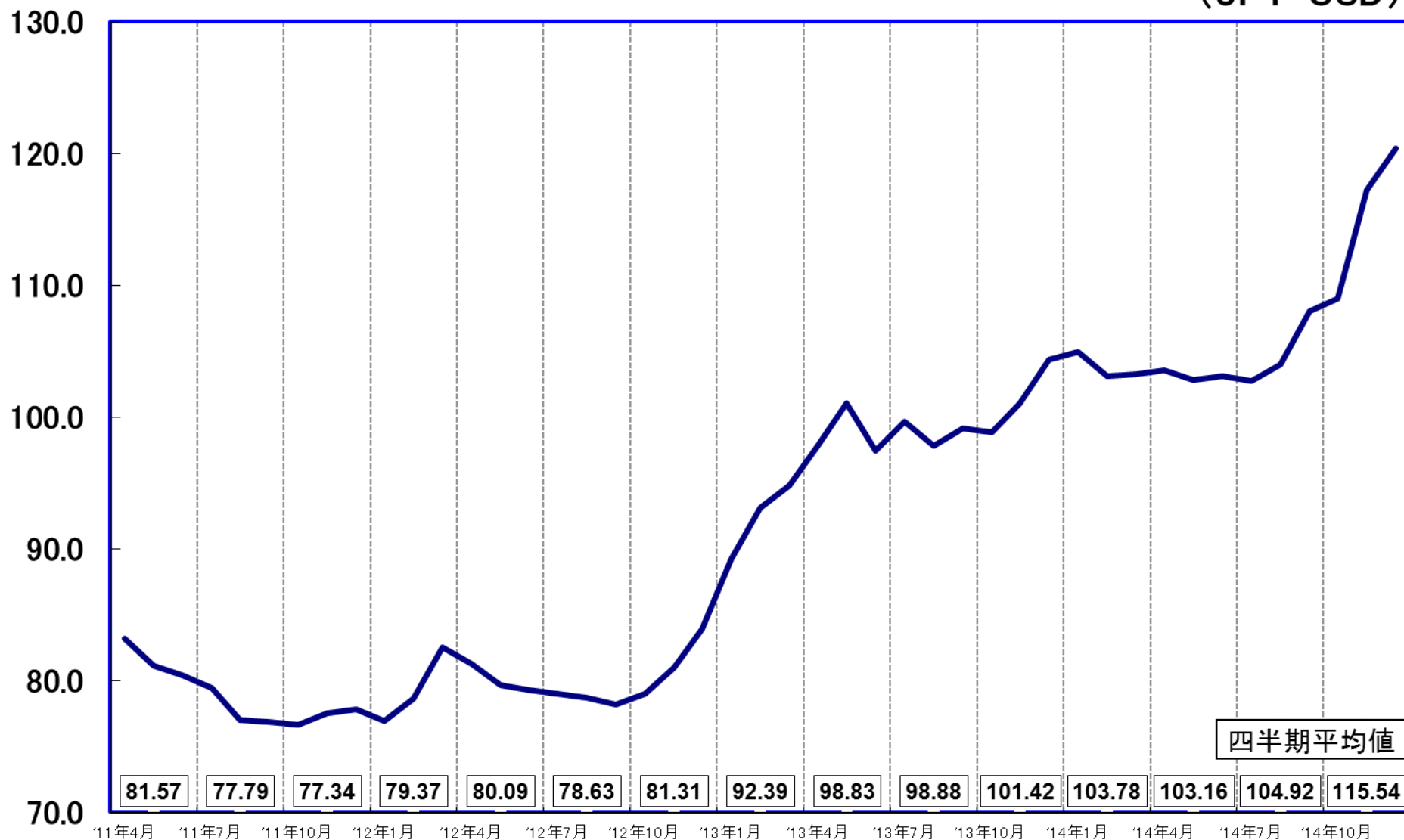
※数値は当社グループの保有権益ベース

※石油開発および豪州石炭は12月決算

4. 為替

(1)米ドル

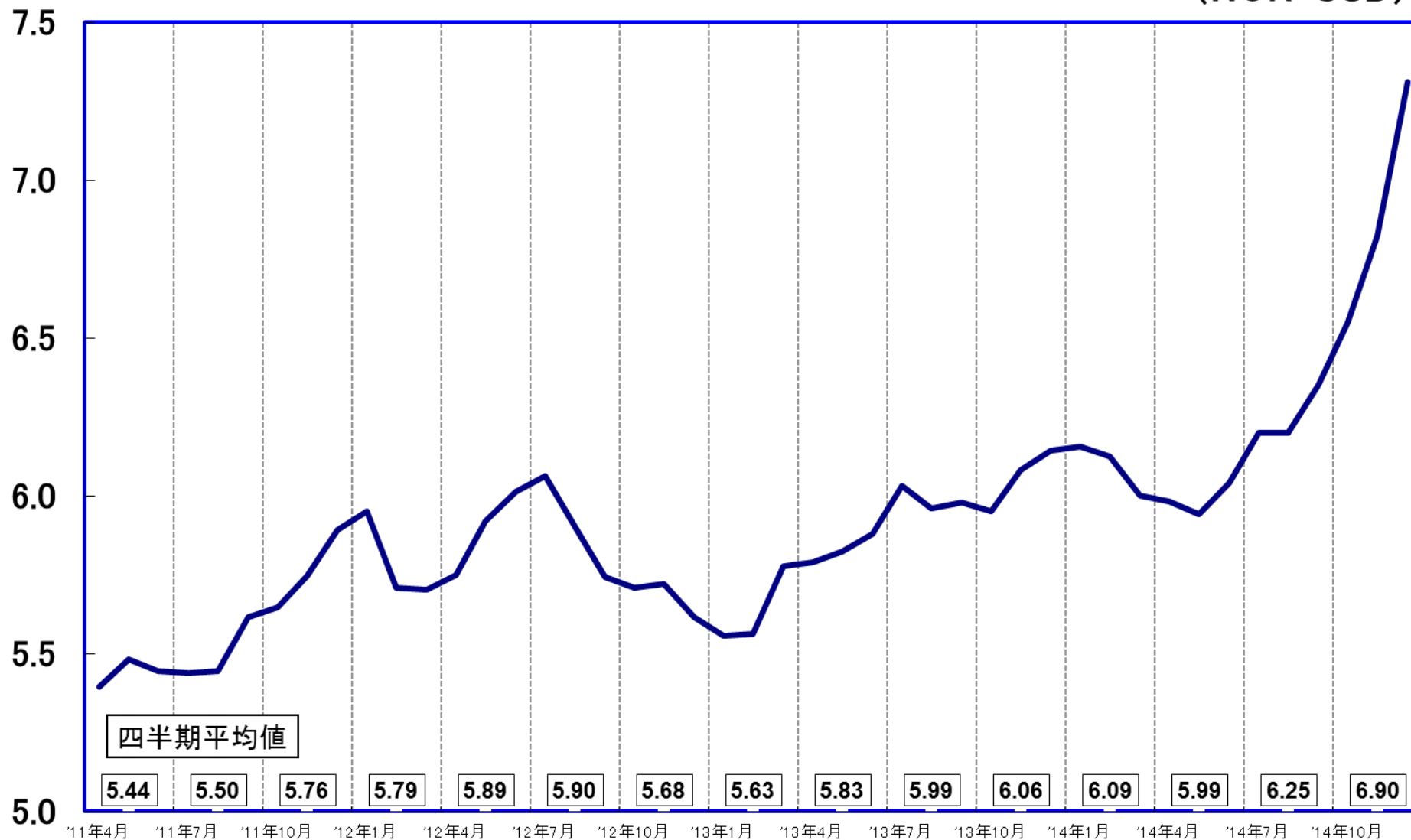
(JPY・USD)



4. 為替

(2) ノルウェークロネ

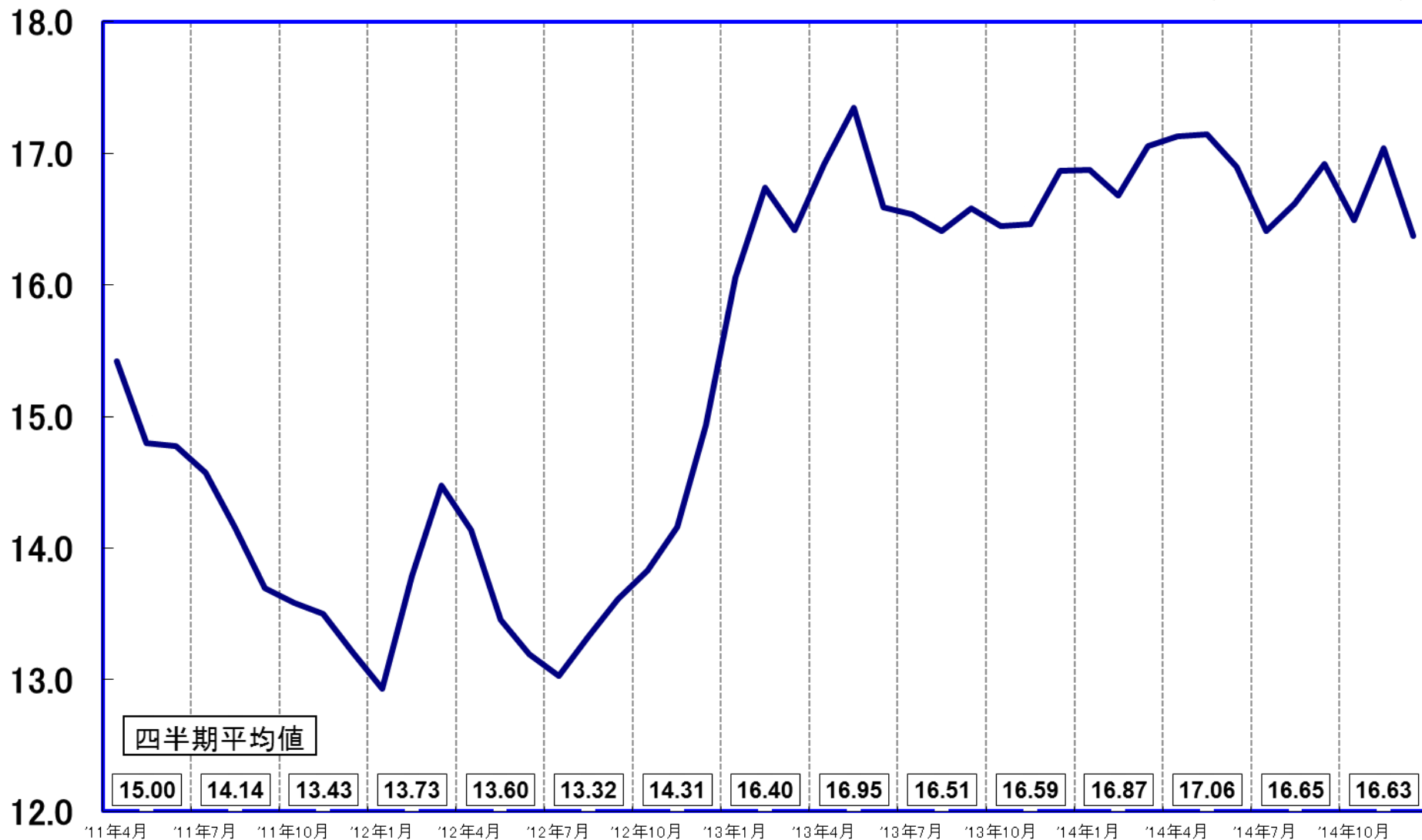
(NOK・USD)



4. 為替

(3) ノルウェークロネ

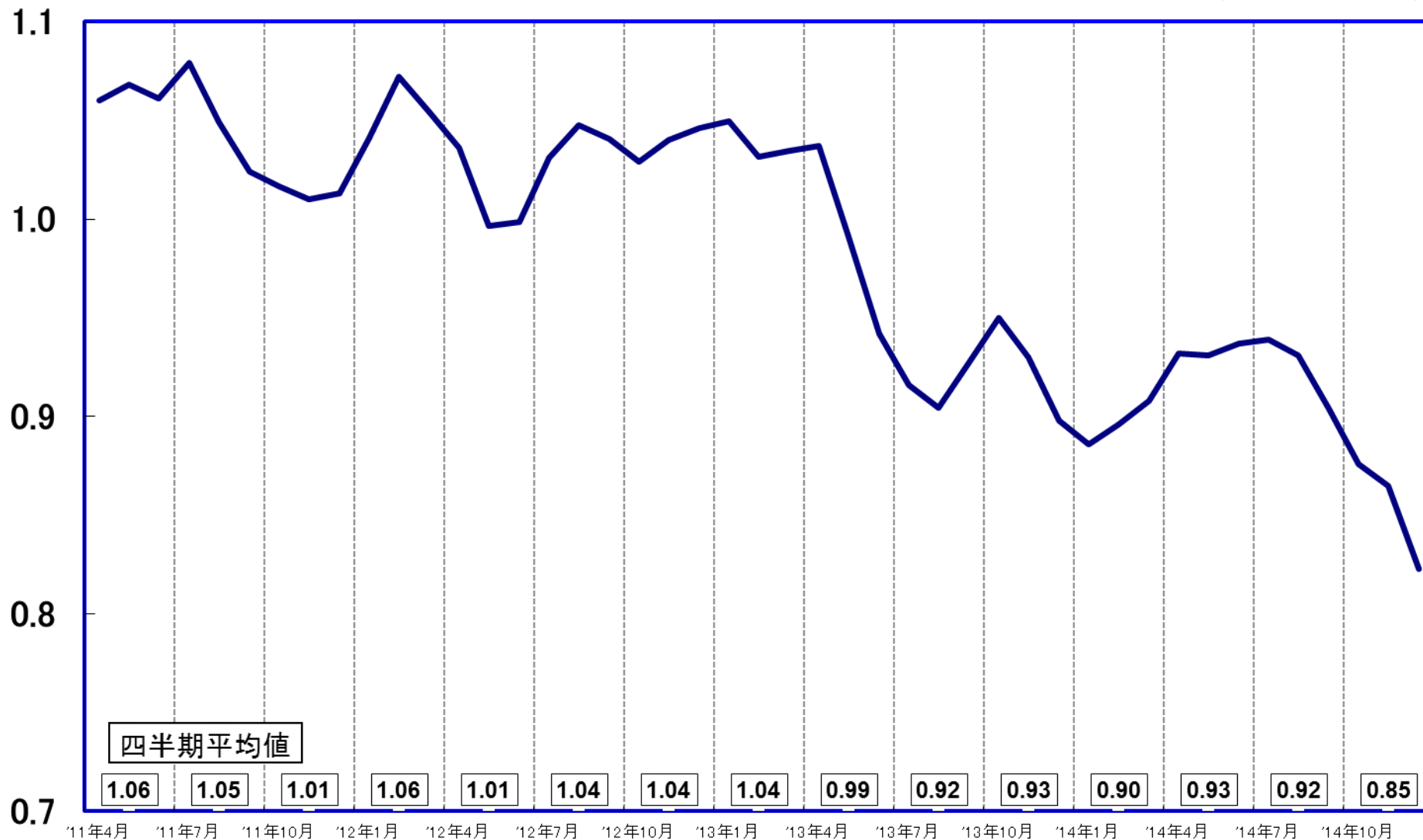
(JPY・NOK)



4. 為替

(4) オーストラリアドル

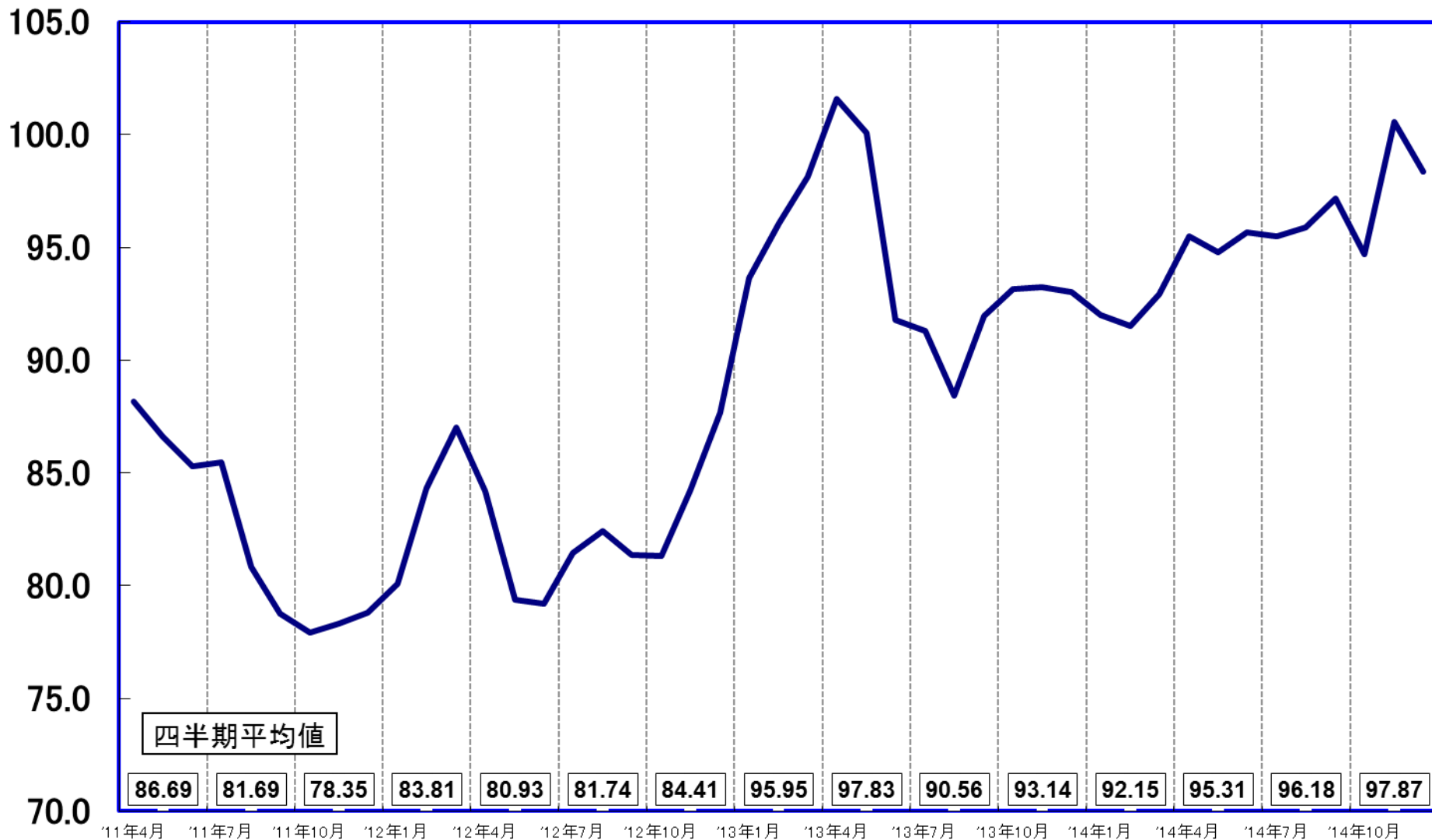
(USD・AUD)



4. 為替

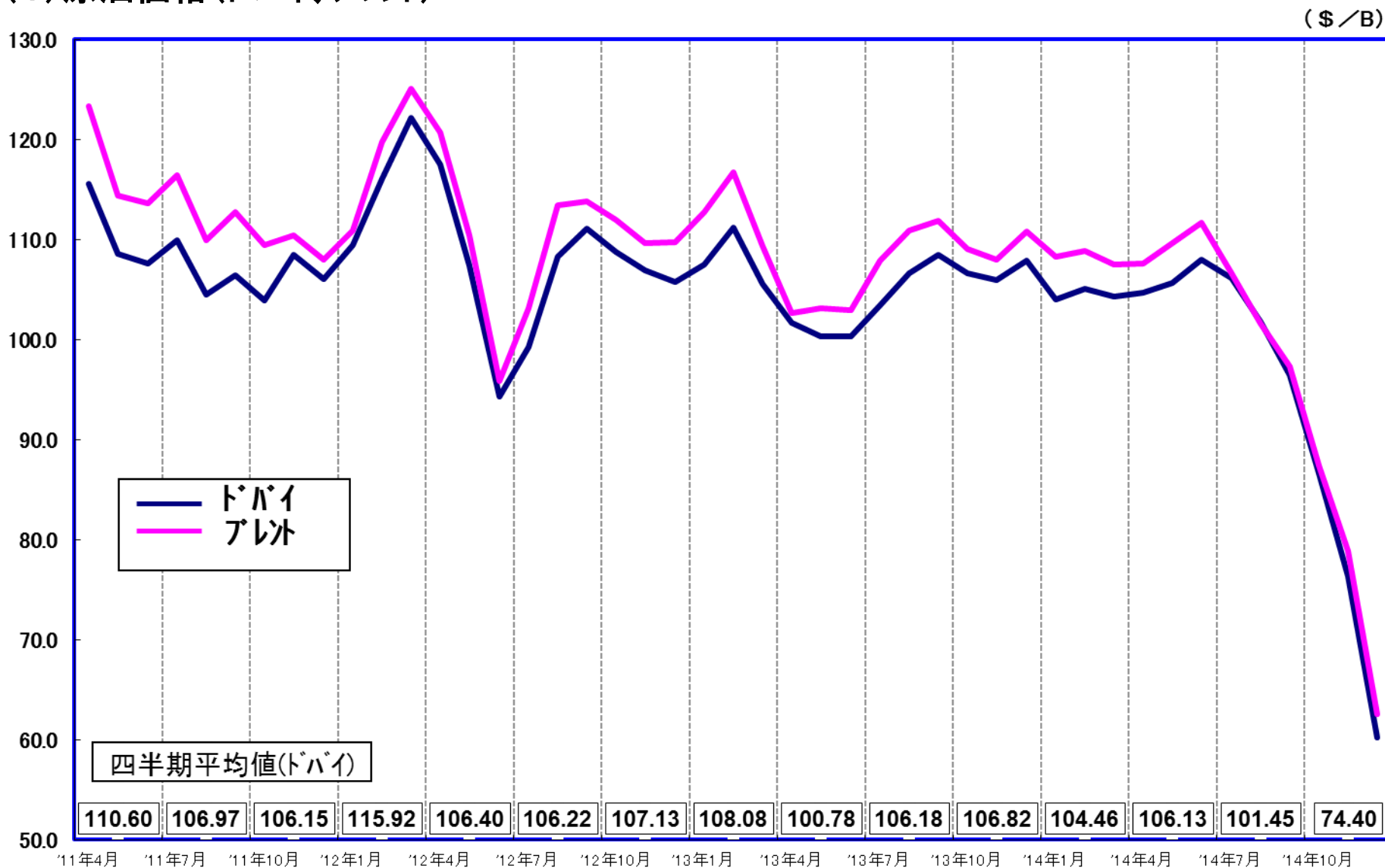
(5) オーストラリアドル

(JPY・AUD)



5. 市況

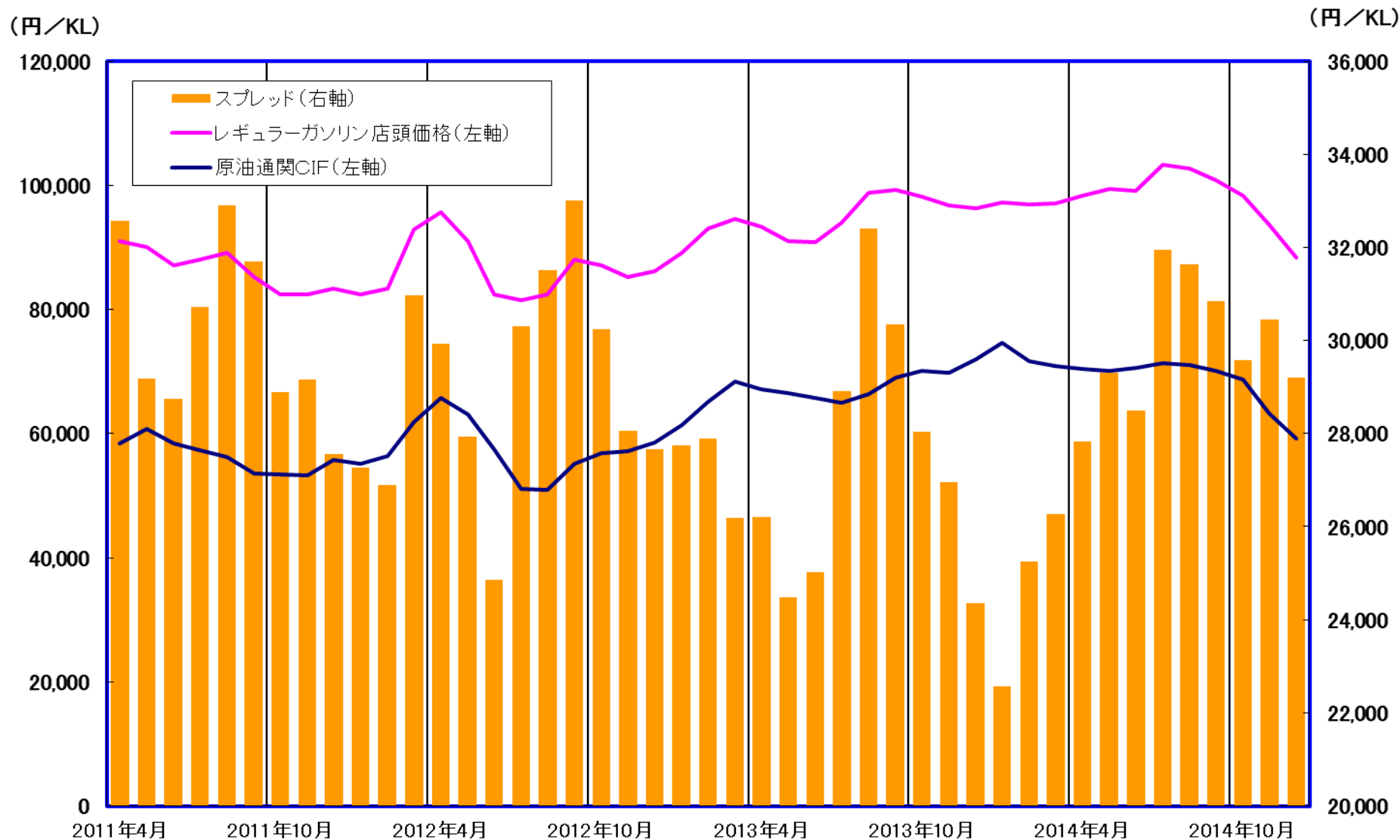
(1) 原油価格(ドバイ、ブレント)



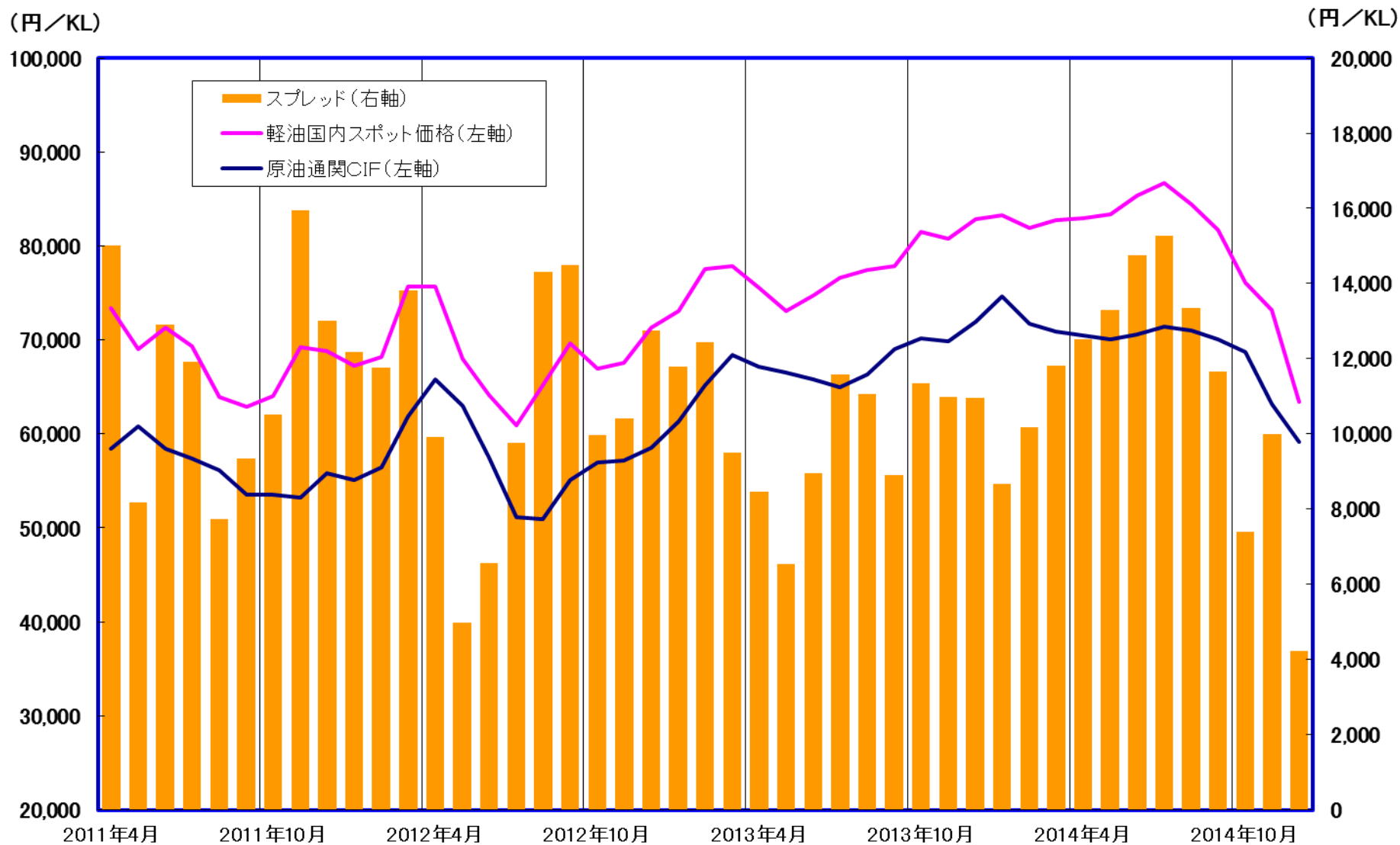
5. 市況



(2) ガソリンー原油CIF (価格推移 & スプレッド)

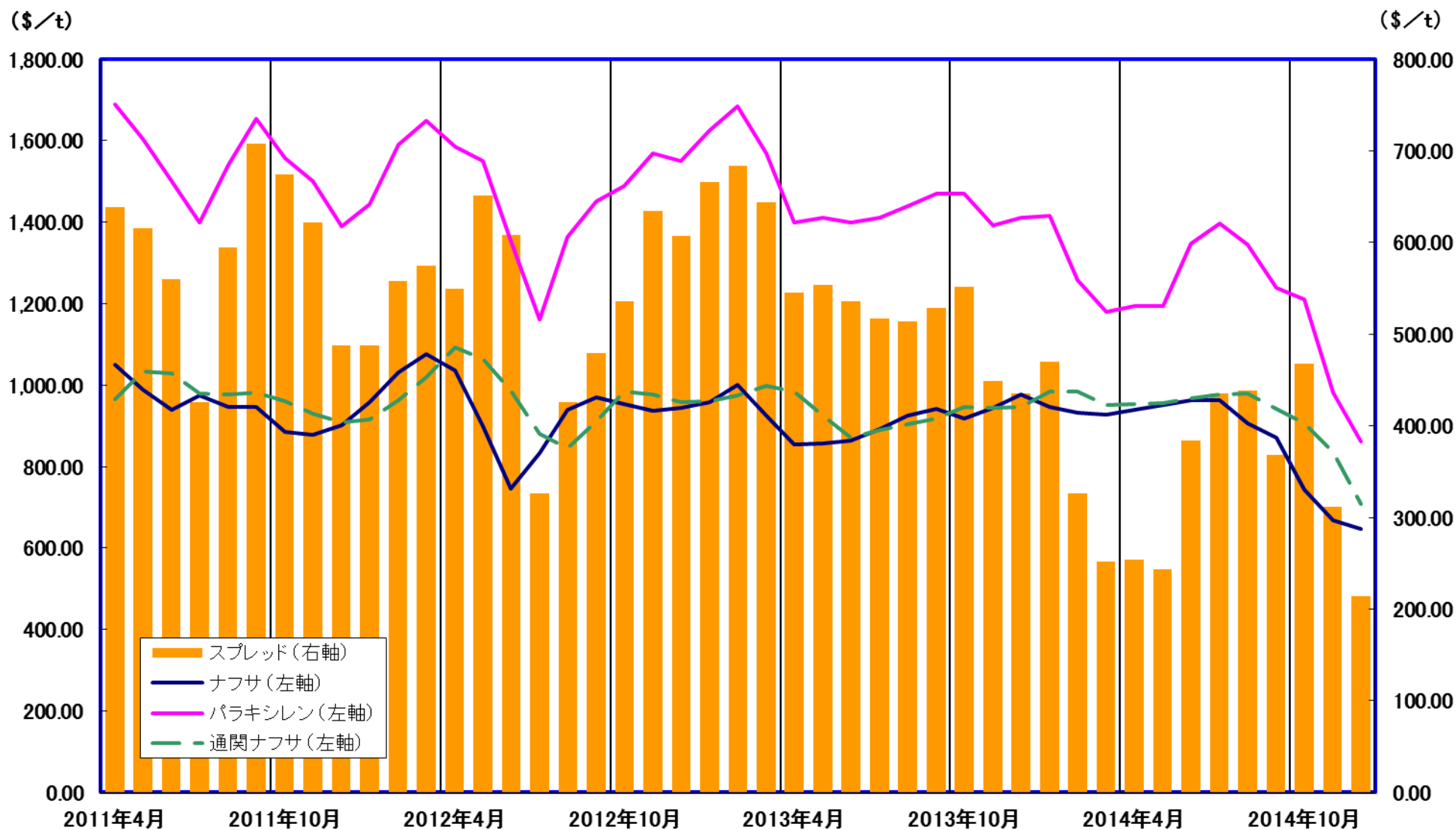


(3) 軽油－原油CIF (価格推移 & スプレッド)



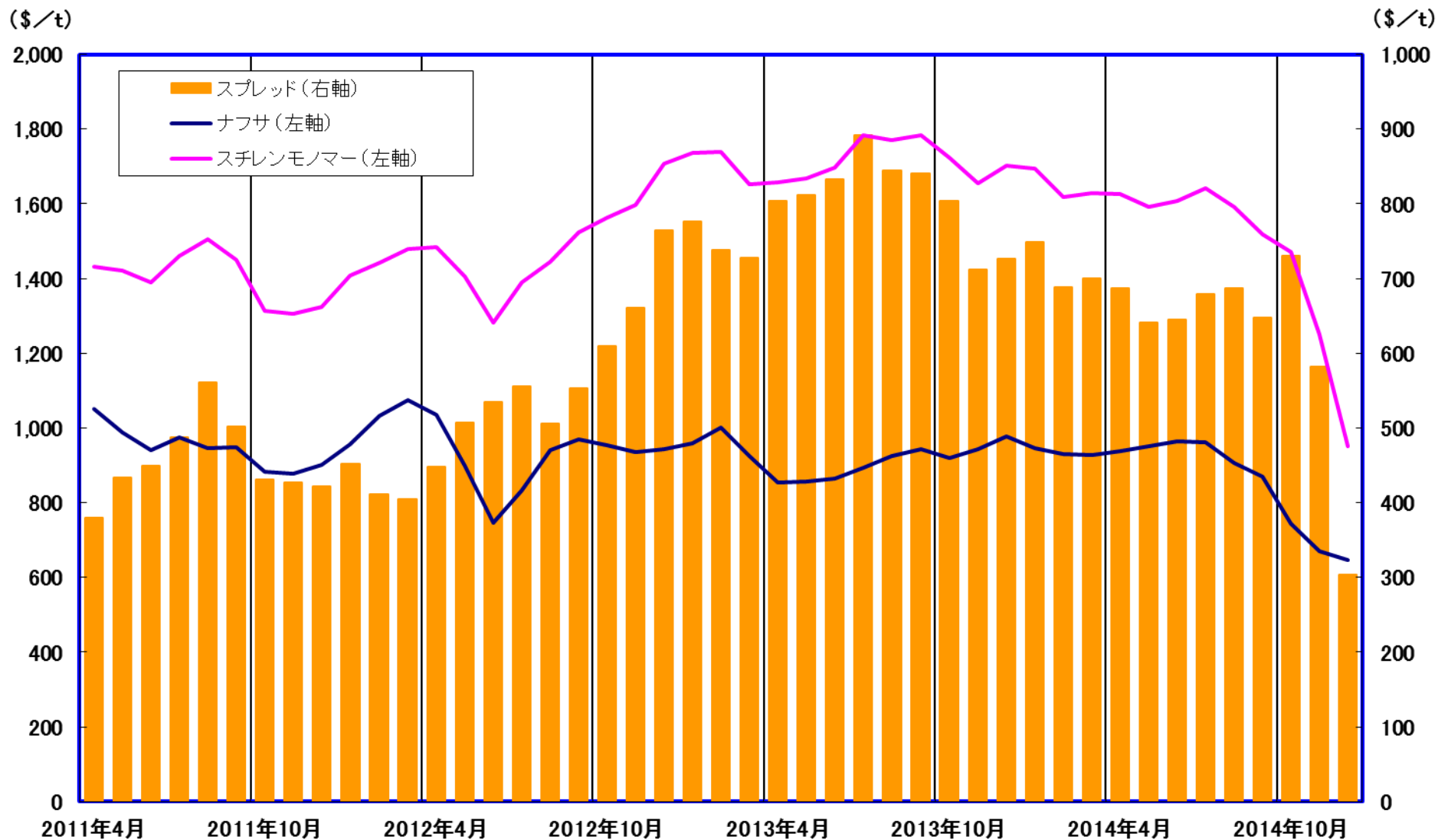
5. 市況

(4) パラキシレン-ナフサ(価格推移&スプレッド)

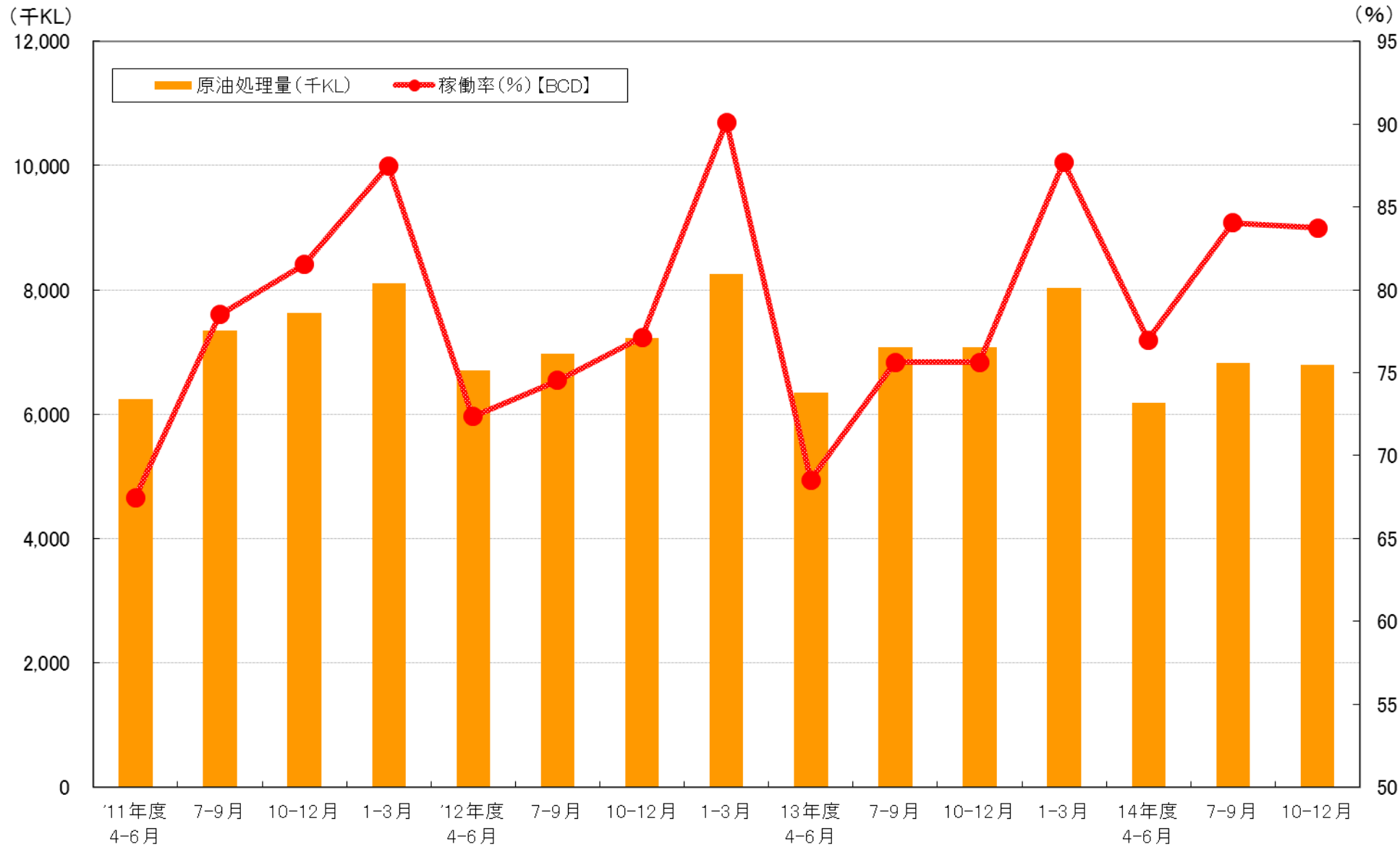


5. 市況

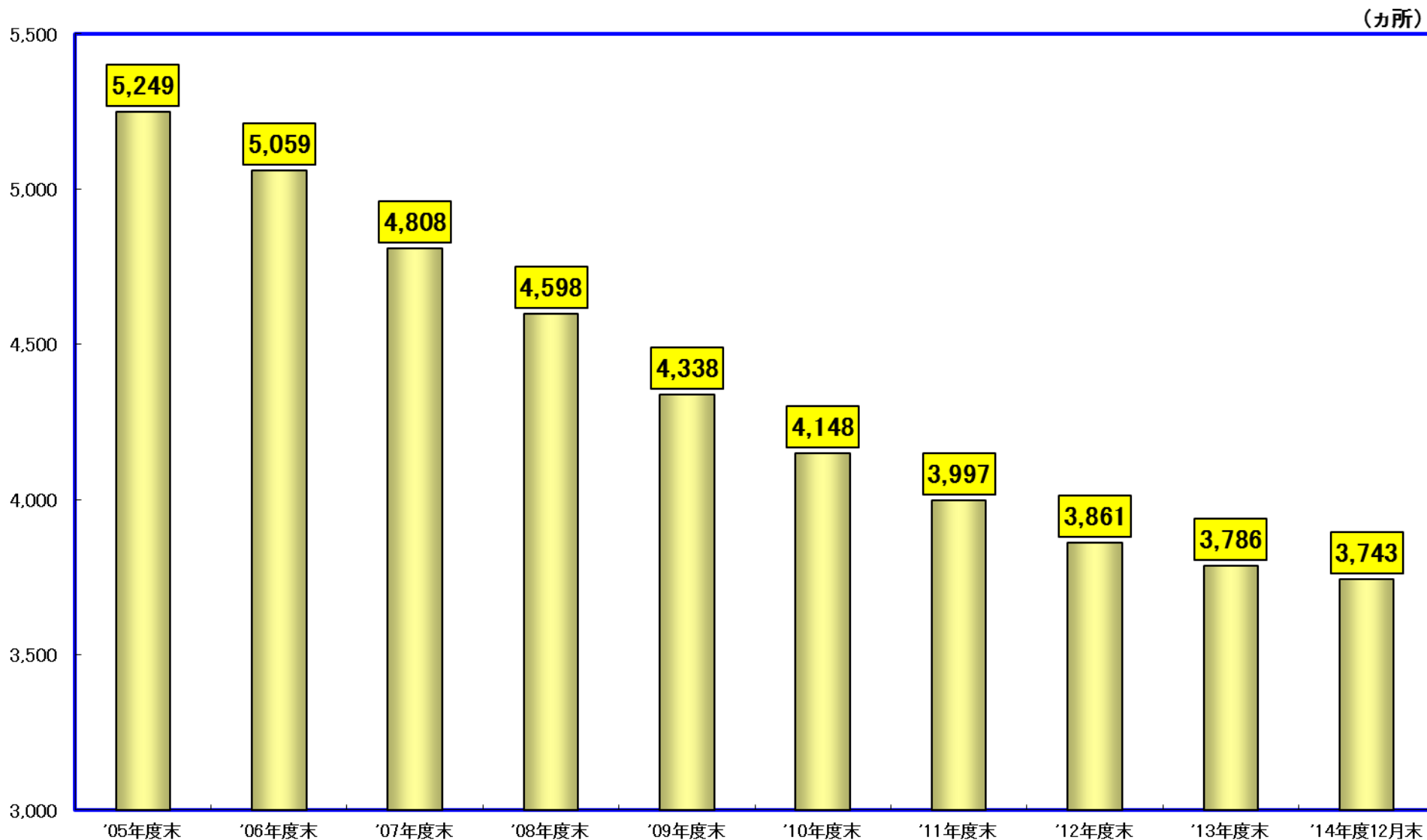
(5) スチレンモノマーナフサ(価格推移&スプレッド)



6. 製油所稼働の状況



7. SS数推移



本資料に記載されている当社の業績見通し、戦略、経営方針などのうち、歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づいて作成しております。

実際の業績に影響を与え得る要素には、経済情勢、原油価格、石油製品の需要動向、市況、為替レートおよび金利など、潜在的リスクや不確実性があるものを含んでおります。

従いまして、実際の業績は、これらの重要な要素の変動により、業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。

出笑